

geostationary data for nowcasting, Nowcasting, K. A. Browning, Ed., Academic Press, Chap. 3. 1.
 清水重喜, 1964: 中部日本の熱的高低気圧に伴う風の日変化について, 天気, 11, 138-141.
 鈴木力英, 河村 武, 1987: 夏型気圧配置時の中部日本における地上風系の特徴, 天気, 34, 715-722.
 Tosha, M., and I. Ichimiura, 1961: Studies on shower and thunderstorm by radar. Pap. Met. Geophys., 12, 18-29.

宇梶三男, 中三川浩, 1989: 栃木県における雷雲の発生と移動について, 研究時報, 別冊40, 80-81.
 宇田川和夫, 1966: 熱的低気圧と雷雨との関連について, 研究時報, 18, 487-489.
 渡辺真二, 1989: AMeDAS データを用いた地上擾乱の短時間予想, 研究時報, 別冊40, 70-71.
 吉崎正憲, 1996: 雷雨の発生環境について, 天気, 43, 734-738.

A Study on Generation and Movement of Air Mass Thunderstorms over Kanto Area in Summer 1995

Haruo Horie* and Kikuro Tomine**

* (Corresponding author) Department of Geoscience, National Defense Academy, Yokosuka 239-0811, Japan.

** Department of Geoscience, National Defense Academy.

(Received 14 March 1996; Accepted 27 February 1998)

第6回 日産科学賞および日産科学振興財団研究助成候補者の推薦募集

1. 日産科学賞

(1) 趣旨:

若手・中堅研究者の中から、特に優れた業績を上げ、さらに今後発展の可能性が大である方を表彰し、励ましと研究を支援することを通して、学術文化の向上発展に貢献することを目的とする。

(2) 推薦基準:

自然科学分野(人文・社会科学分野との複合領域を含む)において、以下に示すような学術文化の向上発展に大きな貢献をした満50歳未満(1999年3月時点)の公的研究機関に所属する研究者。

a. 学術研究における重要な発見

b. 新しい研究分野の開拓

(3) 賞の内容: 賞状, メダル, 副賞として研究奨励金500万円. 授賞人数は全体として原則2名.

この賞の応募には学会の推薦が必要です。日本気象学会では、7月ごろに「学会外各賞推薦委員会」を開催して推薦者を選考する予定です。その際の参考にする

ため、推薦するにふさわしい方をご存じでしたら、簡単な推薦理由を添えて1998年7月15日までに下記までお知らせ下さい。

連絡先: 日本気象学会 学会外各賞候補者推薦委員会

2. 日産学術研究助成

(1) 総合研究・海外共同研究: 人間活動と環境との関わりを総合的に解明する学際的研究(詳細略)

(2) 一般研究・奨励研究: 次に例示するような先駆的、または独創的基礎研究

例: 地球表層環境に関する基礎研究

中堅層・若手の優れた研究者を重視するため、一般研究においてはおおむね45歳以下、奨励研究については35歳以下とする。

この助成の応募については学会代表者の推薦が必要です。日本気象学会理事長の推薦により応募したい方は、8月14日までに日本気象学会あて申請して下さい。募集要領や応募用紙は日本気象学会事務局にあります。